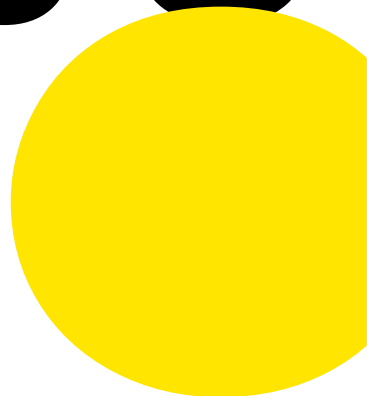


SEISETSU SHUICHO



大用国師200年遠諱記念

誠拙周樗

— 鎌倉禅中興の祖 —

2019年4月2日(火)—6月15日(土)

◎前期:4月2日(火)—5月11日(土)

◎後期:5月13日(月)—6月15日(土) ※会期中、大幅な作品の展示替を行います。

休館日=日曜日、4月29日(月・祝)—5月4日(土・祝)

※但し、大学行事により臨時休館する場合があります。

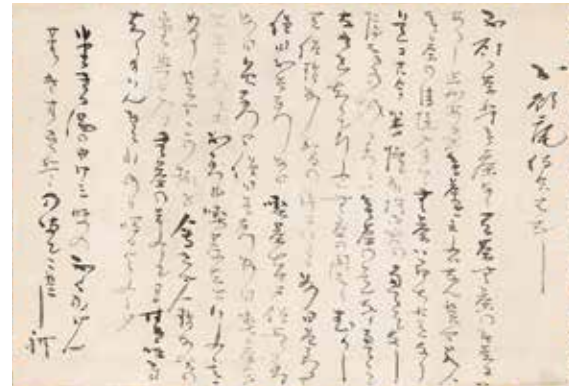
開館時間=10:00—16:00(土曜日は14:00まで) 入館料=無料

主催=臨済宗大本山円覚寺、花園大学歴史博物館、公益財団法人 禅文化研究所

指月布袋図[部分] 誠拙周樗自画賛 龍隠庵(鎌倉市) 展示期間:後期

墨蹟 円相[部分] 誠拙周樗筆 玉泉寺(横浜市) 展示期間:前期

花園大学歴史博物館(無聖館4階)



大用国師200年遠諱記念

誠拙周樗

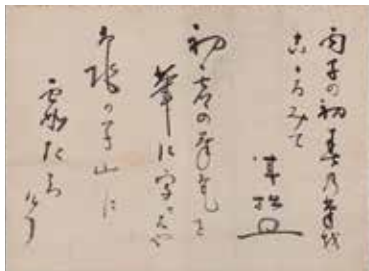
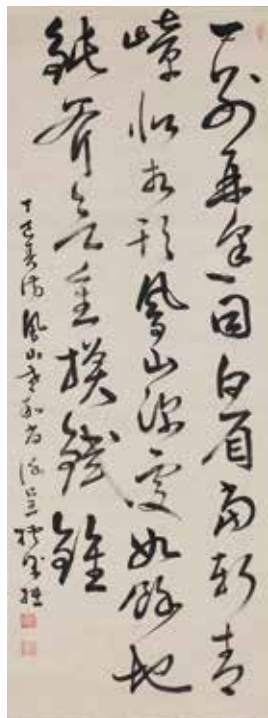
—鎌倉禅中興の祖—

本年、近世禅林の傑僧として名高い誠拙周樗(大用国師、1745~1820)の200年遠諱を迎えます。

誠拙は伊予国(愛媛県)宇和島に生まれ、同地の佛海寺(宇和島市)にあった霊印不昧のもとで受業し、東輝庵(現・寶林寺、横浜市)の月船禅慧に参じて印可を得ました。その後、円覚寺へ転じ、天明元年(1781)37歳の時、円覚寺僧堂前版職(師家)に就きました。円覚寺の再興に尽力し、その功績から中興の祖と称えられています。

また、誠拙は正傳庵(鎌倉市)・佛日庵(鎌倉市)・傳宗庵(鎌倉市)・玉泉寺(横浜市)に住すほか、廣園寺(八王子市)・相国寺(京都市)・天龍寺(京都市)の僧堂をも開単しており、これらの寺院に伝来する遺墨の数々がその足跡を今日に伝えます。

本展覧会では師の200年遠諱を記念し、円覚寺をはじめとする由緒寺院のほか、師の故郷である宇和島地方の禅宗寺院に伝来する遺墨を展覧し、師の足跡と禅風を紹介します。



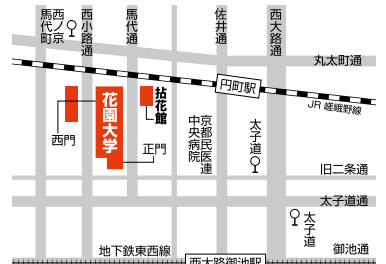
1 墨梅図 誠拙周樗賛 維明周奎筆 江戸時代(18~19世紀) 瑞泉寺(鎌倉市) 前期 2 墨蹟 不顧庵待合はなし 誠拙周樗筆 江戸時代(19世紀) 佛海寺(宇和島市) 後期 3 一隻眼図 誠拙周樗自画賛 江戸時代(18~19世紀) 東慶寺(鎌倉市) 前期 4 達磨図(達磨図および円融禅師山居偈・三福のうち) 誠拙周樗筆 江戸時代・文化13年(1816) 廣園僧堂(八王子市) 前期 5 誠拙周樗像 自賛 江戸時代・文化13年(1816) 円覚僧堂(鎌倉市) 前期 6 墨蹟 丙子初春和歌 誠拙周樗筆 江戸時代・文化13年(1816) 玉泉寺(横浜市) 前期 7 墨蹟「東山水上行」 誠拙周樗筆 江戸時代(18~19世紀) 円覚僧堂(鎌倉市) 前期 8 墨蹟 与風山和尚偈 誠拙周樗筆 江戸時代・寛政9年(1797) 大乘僧堂(宇和島市) 後期 9 墨竹図 誠拙周樗自画賛 江戸時代(18~19世紀) 円覚僧堂(鎌倉市) 前期 10 富士図 誠拙周樗自画賛 江戸時代(18~19世紀) 寶林寺(横浜市) 後期

SEISETSU SHUCHO

〈記念講演会〉
4月23日(火)13:00—14:30
「誠拙周樗禅師の鎌倉における禅の中興」
館 隆志 氏(花園大学国際禅学研究所研究員)
5月13日(月)13:00—14:30
「大用国師を慕いて」
横田 南嶺 老師(臨濟宗円覚寺派管長・花園大学総長)
会場：花園大学 教堂(入場無料、申込不要、先着150名)
※講演会終了後、展覧会場にてギャラリートーク(本展の担当者による展示作品の解説)を開催します。
※記念講演会に関するお問い合わせ
公益財団法人 禅文化研究所
tel.075-811-5189 fax.075-811-1432
info@zenbunka.or.jpにお送りください。

花園大学歴史博物館

〒604-8456 京都市中京区西ノ京壺ノ内町8-1
tel. 075-811-5181(代) fax. 075-811-9664
http://www.hanazono.ac.jp



〈交通案内〉●京都駅より/JR嵯峨野線「円町駅」下車徒歩8分、市バス26・205「太子道」下車徒歩5分 ●京阪三条駅より/京都市バス63・64・65「西ノ京馬代町」下車徒歩2分、地下鉄東西線「西大路御池駅」下車徒歩12分 ●阪急西院駅より/市バス26・27・特27・91・202・203・205「太子道」下車徒歩5分 ※駐車場がございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。